

第82回日本栄養・食糧学会中部支部大会 プログラム

9:25 開会の辞：池田支部長

一般講演 午前の部（優秀発表賞エントリー演題）

演題 ①～③ 座長：早川享志（名古屋女子大学短期大学部）

9:30 ① *Nigella sativa* L.種子メタノール抽出物による脱顆粒シグナリング制御の解明と活性成分の探索
○横山さや香¹、三宅香穂²、牛丸日南子²、安藤拓海²、太田鈴乃³、渡邊章子⁴、岡本威明⁵、田中守^{2,4}（1 金城学院大・生活環境、2 中部大院・応用栄物、3 鈴鹿医療科学大・保健衛生、4 中部大・応用生物、5 愛媛大・教育）

9:42 ② 運動と食品因子の併用は認知機能の向上を増幅できるか？－運動条件、マウス系統の選定とクルクミンでの併用効果検証－

○鈴木友也、太田百香、古幡千晶、武田薫、江崎菜々、津田孝範（中部大院・応用生物）

9:54 ③ 高タンパク質食による腸内環境変化に対する1-ケストースの影響

○倉満健人¹、久保尊¹、門田吉弘²、下村吉治³、北浦靖之¹（1 名古屋大院・生命農学、2 物産フードサイエンス株式会社、3 中部大・応用生物）

演題④～⑥ 座長：堀尾文彦（名古屋女子大学）

10:06 ④ 大豆発酵食品 ImmuBalance®の腸内細菌叢への影響とアレルギー改善効果との関連

○高橋秀明¹、枡尾巧²、藤井匡²、藤木理代¹、山田千佳子¹（1 名古屋学芸大院・栄養科学、2 藤田医科大・医）

10:18 ⑤ スクロースの飲水による摂取は摂食に比べ、栄養インバランスと腸内環境の乱れを引き起こし、血中 FGF21 を大きく増加させる

○西谷志織¹、斉藤栞¹、西村道直²、小田裕昭¹（1 名古屋大院・生命農学、2 静岡大学術院・農学）

10:30 ⑥ ラットおよびヒトの腸内細菌叢によるプロピオン酸生成量に対するビタミン B₁₂ 応答の違い

○橋本凜¹、井上亮²、日野真吾³、西村直道³（1 静岡大院・総合科学技術、2 摂南大・農、3 静岡大学術院・農学）

演題⑦～⑩ 座長：小田裕昭（名古屋大学）

10:42 ⑦ 小腸における脂質代謝改善ペプタペプチド IIAEK の新規細胞膜受容体の発見

○竹内朝陽、葉宇陽、高田敬梧、小田夏暉、森峻輔、會田拓巳、坂野新太、Maihemuthi Mijiti、柳瀬笑子、海老原章郎、上野義仁、長岡利（岐阜大・応用生物）

10:54 ⑧ アシル基転移酵素 LPLAT7 を介した腸管上皮細胞のアシル基リモデリングと腸管上皮機能への影響

○小野利佳子¹、佐藤友紀¹、村上紗希¹、三好規之²、川名裕己^{3, 4}、幡野敦⁵、松本雅記⁵、青

木淳賢³、三浦進司¹(1 静岡県大院・食品栄養・栄養化学、2 静岡県大院・食品栄養・長寿生化学、3 東大院・薬、4 NAIST・バイオサイエンス、5 新潟大・医歯)

11:06 ⑨ ケール由来エクソソーム様ナノ粒子の腸管透過とヒアルロン酸産生に及ぼす影響

○許沛涵¹、小池えみり¹、大野智弘²、片山茂^{1,3}(1 信州大院・農、2 ヤクルトヘルスフーズ(株)、3 信州大・バイオメディカル研)

11:18 ⑩ 褐色脂肪組織におけるインスリンシグナル鍵キナーゼ PDK1 はコハク酸の産生調節を介して褐色脂肪組織熱産生を制御する

○天野礼菜¹、伊美友紀子^{1,2}、笠原南々帆¹、生天目侑子³、和泉優奈⁴、細川友誠³、今森真³、内田邦敏⁵、村上光⁶、原雄二⁶、阪上浩⁴、北村忠弘⁷、春日雅人⁸、小川渉³、細岡哲也^{1,2,3}
(1 静岡県大院・薬食生命科学、2 静岡県大・食品栄養、3 神戸大院・医、4 徳島大院・医歯薬、5 静岡県大・食品栄養、6 静岡県大・薬、7 群馬大・生体調節研、8 朝日生命成人病研)

(11:45-12:45 支部参与会)

特別講演

13:00 タンパク質・アミノ酸欠乏時の代謝制御における内分泌因子の役割

竹中麻子(明治大学農学部)

座長:池田彩子(名古屋学芸大学)

一般講演 午後の部

演題⑪~⑬ 座長:長岡 利(岐阜大学)

13:50 ⑪ Weight-Cycling が脂肪組織慢性炎症に及ぼす影響の解明

○宮川文^{1,2}、和田恵梨³、細野博敬^{1,4}、越智梢¹、北浦靖之²、浅原哲子^{3,5}、田中都¹、菅波孝祥¹(1 名古屋大・環境医学研・分子代謝医学、2 名古屋大院・生命農学、3 名古屋大・環境医学研・栄養科学、4 名古屋大院・医学系研、5 国立病院機構京都医療センター・臨床研)

14:02 ⑫ 肥満のアルツハイマー病マウスの脳におけるリポドミクスの変化と脂質代謝系遺伝子の発現変動

○川出野絵¹、小峯起¹、祖父江顕¹、齊藤貴志^{1,2}、西道隆臣³、山中宏二¹(1 名古屋大・環境医学研、2 名古屋市立大・脳神経科学研、3 理化学研・脳神経科学研)

14:14 ⑬ アスコルビン酸生合成不能ラットにおける NASH の病態進行に対するアスコルビン酸摂取の影響

○服部舜矢¹、西出菜由¹、石川寛己¹、田中佑佳¹、堀尾文彦²、村井篤嗣¹(1 名古屋大・生命農学研、2 名古屋女子大・家政)

演題⑭~⑯ 座長:三浦進司(静岡県立大学)

14:26 ⑭ PLTP 低発現マウスにおける高 TG 血症発症メカニズムの解析

○壁谷親¹、池田彩子¹、村井篤嗣²、堀尾文彦³、小林美里¹(1 名古屋学芸大院・栄養科学、2 名古屋大院・生命農学、3 名古屋女子大・家政)

14:38 ⑮ 等尺性筋収縮はグルコシルチコイドを介して非収縮筋の REDD1 の発現を一過性に増大させる
○村上太郎 (至学館大・健康科学)

14:50 ⑯ マウス腸管粘膜上皮の糖吸収および経上皮イオン輸送に対する quercetin の作用
○一瀬可典子¹、関川貴寛²、唐木晋一郎¹(1 静岡県大・食品栄養、2 BGG Japan 株式会社)

(15:02-15:15 休憩)

演題⑰～⑳ 座長：西村直道 (静岡大学)

15:15 ⑰ 樹状細胞を介した腸管抗体産生促進に寄与する多糖の探索
○近澤未歩、湊健一郎 (名城大・農)

15:27 ⑱ 乳タンパク質 MFG-E8 による乳児消化管遺伝子発現制御の解析
○堀陽祐、古里香音、灘野大太、大島健司 (名古屋大院・生命農学)

15:39 ⑲ 皮膚常在菌 *Staphylococcus epidermidis* が分泌する膜小胞は、皮膚バリア機能を制御する
○伊藤智広¹、大野勇樹¹、岡本知也²、中田善久²、伊藤裕子³、赤尾幸博⁴ (1 三重大院・生資、
2 一丸ファルコス (株)、3 大阪医科薬科大、4 岐阜大院・連合創薬)

15:51 ⑳ マイクロプラスチック摂取が若齢および老齢マウスの体外排泄に及ぼす影響
○劉笛¹、砂村夏泉²、オガワ淑水³、川島隆太³、清水宗茂^{1,2}(1 東海大院・海洋、2 東海大・海洋、3 東北大・加齢研)

演題㉑～㉓ 座長：和泉秀彦 (名古屋学芸大学)

16:03 ㉑ ゴマの機能性成分の体内利用性に関する研究
○阪野朋子¹、池田彩子² (1 名古屋女子短大・生活、2 名古屋学芸大・管理栄養)

16:15 ㉒ ビタミンの認知度と身体の不調との関連 - 学生・学生の保護者・幼児の保護者での比較 -
○内田友乃¹、阪野朋子²、阿部稚里³、池田彩子⁴ (1 愛知学泉大・家政、2 名古屋女子短大・
生活、3 三重短大・食栄、4 名古屋学芸大・管理栄養)

16:27 ㉓ 女子バスケットボール選手における栄養介入の限界点-貧血に着目した検討-
○森山三千江、上島寛之 (愛知学泉大・家政)

受賞講演

16:40 時間生物学的アプローチによる生活習慣病予防を目指した分子栄養学研究
小田裕昭 (名古屋大学大学院 生命農学研究科) 座長：早瀬和利 (愛知教育大学)

17:30 優秀発表賞授賞式

17:35 閉会の辞：三浦副支部長

17:45 情報交換会